

社会福祉法人 心生会
KS KS
KOKORO♡MAP

VO 1.
71

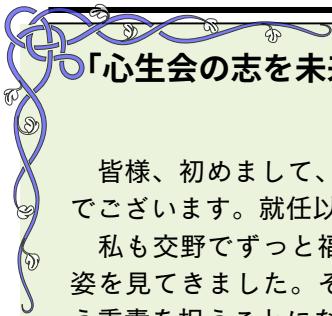
11月号 (年2回発行)



ココロマップリニーアル!!

フルカラーになったので、
今回はいつもより写真多めでお送りします!





「心生会の志を未来へつなぐ」 理事長就任ご挨拶

理事長 野間田徹

皆様、初めまして、6月25日に大倉前理事長の後任として新しく理事長に就任いたしました野間田(のまだ)でございます。就任以来毎週心生会に行くのを楽しみにしています。

私も交野でずっと福祉に携わってきましたので、初代・黒田理事長の心生会創設の時代から地域で頑張る姿を見てきました。そんなご縁もあって、評議員や監事をお引き受けしてきました。この度は、理事長という重責を担うことになり責任の重さを感じているところです。

大倉前理事長は、3期6年を務められ、新施設建設を実現されました。これは、心生会の歴史の中でも大きな節目となるものです。立派な建物であることは、言うまでもありませんが、立地の良さが何よりの宝です。ゆうゆうセンターとも近く、スタッフとの距離もグッと近づきました。様々な困難がある中で、新施設建設を実現された大倉前理事長や職員・関係者の皆様のご努力に敬意を表したいと思います。

私の役割は、新しい建物を中心として、心生会を利用者、職員、地域のために発展させることです。心生会には、3つの理念があり、そこに込められた願いを汲み取り事業を進める必要があると考えます。私なりに心生会の3つの理念についての考えを述べて、ご挨拶に代えたいと思います。

①「共に生きる社会を」

心生会の社会的存在意義、その志は、「共に生きる社会を」実現していくことです。今から30年前に交野の地に誕生した心生会の志は、正にそこにあったと考えます。お互いの違いを認め合い、支え合いながら、誰もが安心して暮らせる地域、個人の可能性が認められるような社会を創っていくことが、心生会の志だと考えます。

②「人ひとりの人生の重みを知る」

次に、心生会としての使命、果たすべき役割として、「人ひとりの人生の重みを知る」ということが掲げられています。この言葉は、大変意味深く、心生会の理念の中でも印象的な言葉です。

どんな人にもかけがえのない命があり、その命には、意味がある。一人の人が生きて来た道のりは、喜びも苦しみもあった。その人の「物語」に目を向けることが大切であり、「何かの役に立つかどうか」ではなく、「その人が存在していること自体に価値がある」ということです。そして、支援者である私たちは、そのことを訴えていく使命を担っていると考えます。その働きかけが、共に生きる社会の実現につながり、より優しく、安心して暮らせる地域社会になっていくのだと考えます。

③「利用者も職員も同じ地域の生活者」

そして、3つ目は、目指すべき将来像としての「利用者も職員も同じ地域の生活者」というビジョンです。この視点は、「支援する側」「支援される側」という関係でなく、お互いが地域の中で役割を持ちながら暮らしていることを示しています。そして、心生会の活動が、施設の中だけで完結するのではなく、地域の中で当たり前な営みとして行われることを示唆しています。そのことで、利用者も地域から孤立することなく、地域の一員として活躍することができ、さらに、利用者も職員も地域の課題や活動に関心を持ち、一緒に取り組むことで、地域全体が豊かになっていくという視点が含まれていると考えます。

～心生会の志を未来へつなぐ～

私は、心生会を地域になくてはならない宝物として育て、その志を未来につないでいけたらと考えます。

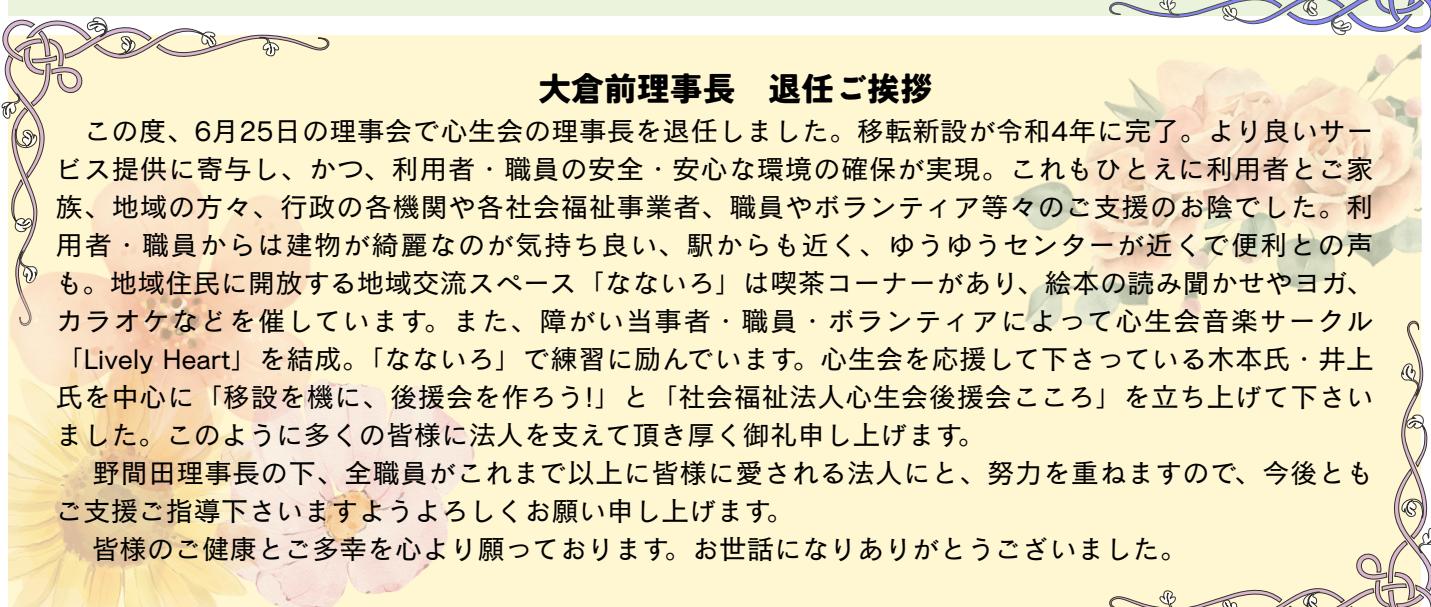
利用者さん、職員、関係者の皆様には、何卒、お力添えのほどよろしくお願ひ申し上げます。

大倉前理事長 退任ご挨拶

この度、6月25日の理事会で心生会の理事長を退任しました。移転新設が令和4年に完了。より良いサービス提供に寄与し、かつ、利用者・職員の安全・安心な環境の確保が実現。これもひとえに利用者とご家族、地域の方々、行政の各機関や各社会福祉事業者、職員やボランティア等々のご支援のお陰でした。利用者・職員からは建物が綺麗なのが気持ち良い、駅からも近く、ゆうゆうセンターが近くで便利との声も。地域住民に開放する地域交流スペース「なないろ」は喫茶コーナーがあり、絵本の読み聞かせやヨガ、カラオケなどを催しています。また、障がい当事者・職員・ボランティアによって心生会音楽サークル「Lively Heart」を結成。「なないろ」で練習に励んでいます。心生会を応援して下さっている木本氏・井上氏を中心に「移設を機に、後援会を作ろう!」と「社会福祉法人心生会後援会こころ」を立ち上げて下さいました。このように多くの皆様に法人を支えて頂き厚く御礼申し上げます。

野間田理事長の下、全職員がこれまで以上に皆様に愛される法人にと、努力を重ねますので、今後ともご支援ご指導下さいますようよろしくお願ひ申し上げます。

皆様のご健康とご多幸を心より願っております。お世話になりました。



今回の

心生会 トピックス



cafeスタッフ・ミルキー・ウェイにて 「未来×仕事 ミラジョブ(職業体験)」を受け入れました!

この春、小中一貫校となった「交野みらい学園」の7・8年生（旧交野第1中学校1・2年生）が、夏休み中に職業体験に来られました。この取り組みは全国でも珍しく、交野みらい学園は、昨冬から先駆的に行われています。

中学2年生時の必須の職業体験とは異なり、希望する生徒だけが主体的に参加するもので、1. 自立的なキャリア形成、2. 地域・社会とのつながり、という2つの力を育むことが目的とされています。担当の池田先生はこれを「学校・こども・地域」でできないかと検討され、「地域」については、カタプロ（＊）に呼びかけ、心生会として生徒の受け入れに参加させていただきました。

cafeスタッフには2名、ミルキーB型には1名の生徒が体験に来られました。初めは緊張した様子でしたが、体験後の感想文には「障がいの人と働くことの大変さが分かった、お手伝いができる良かった」「難しかったけど、分からることは優しく教えてもらえた。もし来年も『営業』に体験に行ったら、もっと大きな声で“ありがとうございました”と言いたい」「（福祉士の）仕事の幅が想像以上に広かったのでおどろきました」等書かれており、生徒さんの将来の夢や人との関わり方を考えるきっかけになったようです。

いつも「心生会のこと、障がいのある方のことをもっと知って欲しい、関わって欲しい」と思い活動していますが、この「ミラジョブ」の取り組みは、正に心生会の活動と通じるものがあり、この繋がりを大切に、今後も参加していきたいと思います。

★★★(*) カタプロとは? ★★★

交野のプロフェッショナルな方々のそのお仕事を中高生に知つてもらおう!と活動しているチームです。地元の中高生のキャリア教育のために、交野のプロフェッショナルな有志の方々が尽力されています。

(代表:ビューティサロンモリワキ 森脇正子さん)

ミルキー・ウェイ施設長
平田さん



カタノティーンズハローワーク ~中高生の君たちへ送るお仕事図鑑~

交野の子どもたちが、地域でイキイキと働く人たちを知り、実際に接していくことで 働く喜びを知り、夢を描き、経験を活かして将来の仕事につなげていくサポート。「キャリア教育」へつなげていきたいという想いが込められています。



就労継続 支援B型 ミルキーウェイ 活動報告

公益財団法人みずほ教育福祉財団様より

『みずほ号』いただきました!!

みずほ教育福祉財団様は、「ひとり住まいの高齢者や調理が不自由な高齢者等のために、調理・配達・見守り（会話・安否確認等）などのサービスを地域で提供している団体の支援」を目的に「配食用小型電気自動車の寄贈事業」をされています。このことを知って、交野市社会福祉協議会様にも熱烈な推薦文を書いていただき、申請いたしました。結果、みずほ号をいただけたこととなりました！10月14日午後、みずほ教育福祉財団 福祉事業部長安徳様がミルキーウェイにお越しください、贈呈式が行われました。

お陰様で、弁当配達の課題と感じていた、すれ違いや駐車できない道のお宅や、雨の日の自転車配達などの問題が解消されるようになります！みずほ号はフォルムも可愛らしく、人目を引きお弁当の宣伝にもなるのでは…と期待しています。ミルキーウェイのお客様は、最近ではケアマネさんや相談支援事業所さんからのご紹介も多く、配達メンバーは「ご高齢者等の見守りも私たちの仕事」との意識で臨んでいます。これからも地域の見守り隊の一員として、心を込めてお弁当をお届けいたします。

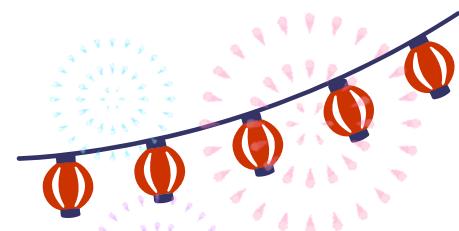
みずほ教育福祉財団様、本当にありがとうございました！！

第9回天野が原町秋まつり

9月14日（日）天野が原町西公園にて

今年も「こどもくじ」と「生ビール」で出店しました。くじ担当のメンバーは、お金を受け取る人、くじを引いてもらう人、賞品を渡す人、と分担しました。初めて参加したメンバーは、大当たりにベルを鳴らす！！という役を。生ビールは、サーバーが冷えておらず困っているところに、地域の方が氷を運んで助けて下さいました。おかげさまで完売することができました。

この秋まつりには、会議の段階から職員も参加していますが、たくさんの地域の住民の方が手作りで盛り上げていて、「顔の見えるまちづくり」に繋がっています。



▶くじを引いてもらう人

ミルキーウェイ生活介護

活動 報 告

ミルキーウェイdeミニ縁日 8月24日(日)

今年で3回目になる「ミニ縁日」をミルキーウェイ就労継続支援B型と合同で開催しました！

今回も地域の方々がたくさん遊びに来てくださいました。ありがとうございました！！
大変な賑わいで、地域の皆さんと交流することができ、とても有意義な時間となりました。
昨年から2階テラスを水遊びコーナーとして開放しているのですが、今年は水着着用で遊びに
来るお友だちもたくさんいて、水遊びへの意気込みが伝わってきました(笑)

職員を相手に容赦なく遊ぶ子どもたち。終始、圧倒される職員。

子どもたちの楽しそうな声とはじける笑顔が溢れています♪

また、来年も楽しいお祭りを企画したいと思います！！



ふだんの様子

ミルキーウェイ生活介護では、仕事としてはネジの組み立て作業を中心館内清掃と公園清掃やマドレーヌの製造販売を行っています。

また、ハンドアロマ、ヨガ、フットケアなど健康増進、リラックス効果が期待できる活動も取り入れています。

レクリエーション活動として、体操教室・音楽療法、フラワーアレンジメントなど外部から講師を招いて行う活動や季節ごとをテーマに工作を行っています。

わたしたちの
力作をご覧あれ!!

いい感じ♪



難しいなあ



就労継続支援B型 cafe スタッキー

7月7日(月)ビバモールランチ

スタッキーのレクリエーションとして、寝屋川のビバモールへ行きました。

今回は、後援会こころさんから寄付をいただき、交通費や飲食代、熱中症対策のドリンクや、計量器の購入に使わせて頂きました。ビバモールでは、フードコートでお昼ごはんをみんなで楽しみ、その後は、グループに分かれて、お買い物をしたり、コーヒーを飲んだりしてゆっくり過ごしました。

「自転車で少し漕いだらこんな施設があるのですね！」 「靴や服が安く買えるお店を知ることができてよかったです」 「普段、仕事で忙しいけど、今日はみんなでゆっくり過ごせて楽しかった」などお話されている方もいらっしゃり、いい思い出ができました。



後援会こころさんありがとうございました！



9月26日(金)ふれあいバザー

交野市障がい者日中活動系サービス事業所連絡会主催のバザーがあり、焼菓子販売で参加させて頂きました。

交野市内の福祉事業所が集まり、焼菓子や手作りの小物、野菜などの販売をゆうゆうセンターの1階ロビーで行いました。

スタッキーはパウンドケーキ、クッキー、キーホルダーなどの小物を販売し、利用者も参加して「いらっしゃいませ」と大きな声でお客様を呼び込みました。たくさんのお客様に来て頂けたこと、他の事業所さんとも交流できたことがとても良かったです。地域の中で活動していると実感できた1日でした。



地域活動支援センター みのり

～笑顔とピアの輪が広がる場所～

みのりのサロンでは女性メンバーが増え、
アートサークルの立ち上げや女子会サークルなどの活動が
盛り上がるなど、新しい風が吹いています♪



外食サークルも
がんばってます！



絵本読み聞かせの
ボランティアさん



空前の折り紙
ブーム到来！？



アートに
目覚める
目標せ
スタッキーの常連！



大東市市民の会にて
講師を務めたおふたり



サロンはメンバーさんで作り上げ
ていく場所。ゆっくり過ごしたい
人も、楽しく過ごしたい人も、ど
うしたら安心して過ごせるサロン
になるか、みんなでしっかりと話
し合いました。



ピア活動ひろがっています!!

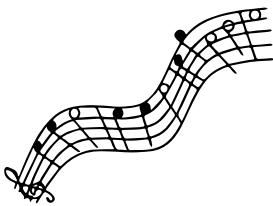
ピアサークルだけでなく、体験談を語る「語り部」への登録も増えており、他事業所と交流するなど、仲間の輪が広がっています。今年秋には、大東市市民の会「ぶんぶん」でピアについて話したり、交野市教育委員会からの依頼で体験談を語るなど、地域への発信も盛んになっています。



みのり、楽しいですよ

(おいでませ)





後援会こころ
第3回こころコンサート
9月28日（日）ゆうゆうセンター多目的ホール

さわやかな秋晴れの日、開演10分前には会場は超満員のお客様で埋め尽くされていました。第1部は、心生会の職員有志の「オカリナ隊」と音楽サークル「Lively Heart(ライブリーハート)」の演奏に、温かい拍手が送られました。

第2部は、ソプラノ歌手長町香里さん、バリトン歌手星田裕治さん、ピアノ天野凌斗さん・中山尚美さんという、皆さん交野に縁のあるプロ演奏者によるステキなコンサートに、「色々なジャンルの曲が聴けて、盛りだくさんで楽しかった。」「本当に心地よい時間でした、癒されました」「心に響きました」等たくさんのご意見をいただきました。

今回の収益金は、心生会と交野市内6か所の子ども食堂に寄付いたします。ご来場くださった皆様、演奏者様、ご協賛くださった方々、本当にありがとうございました！！



☆会員大募集☆
心生会に直接お越し頂くか
下記口座に会費のお振込みを
お願いします。
*初めてお振込み頂く方は、
お手数ですが事務局にお電話ください。

【年会費】
○個人会員 一口 1,000円
○団体会員 一口 5,000円

【後援会こころ会費用口座番号】
関西みらい銀行
交野支店 普通 0131425
社会福祉法人心生会 後援会こころ

【事務局】 072-896-5656
(法人本部内)



社会福祉法人 心生会

〒576-0034 大阪府交野市天野が原町5丁目32-1
FAX: 072-893-0056 (共通)

●本部

☎ 072-896-5656
✉ sin-a-h@aurora.ocn.ne.jp
💻 http://sin-a-h.wixsite.com/houjin

●ミルキー ウェイ (就労継続支援B型)

☎ 072-893-9573 (弁当) 072-893-9592 (事務所)
✉ milky-7@themis.ocn.ne.jp
💻 http://milky-7.wixsite.com/mysite

●ミルキー ウェイ (生活介護)

☎ 072-893-4890
✉ endera@way.ocn.ne.jp
💻 http://endera7.wixsite.com/my-site

●cafeスタッフ (就労継続支援B型)

〒576-0034 交野市天野が原町5丁目5-1 ゆうゆうセンター1階 ☎ 072-845-5773 / FAX: 072-808-8039
✉ stuckyi-240301@oasis.ocn.ne.jp 💻 http://stuckyi-240301.wixsite.com/my-site-4

発行人：関西障がい者定期刊行物協会／大阪市天王寺真田山町2-2 東興ビル4階
編集人：社会福祉法人心生会／交野市天野が原町5丁目32-1
定 価：50円

●地域活動支援センターみのり

サロン開所時間 月～金 9:00～16:30
日 10:00～16:30

☎ 072-893-9511
✉ minorin-117@ceres.ocn.ne.jp
💻 http://minorin-117.wixsite.com/home1
水曜のみ：ゆうゆうセンター1階に相談員配置

●ホームえんぐら (共同生活援助)

☎ 072-896-5656
✉ kokoro-endera@aiores.ocn.ne.jp
💻 http://kokoro-endera.wixsite.com/top1
グループホーム 6軒 運営中
(入居者住居につき住所詳細は記載しません)

共に生きる社会を



1000年12月12日 第三種郵便物承認 每月(1・2・3・4・5・6・7・8の日) 発行